

第3問 都市と村落に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1は、北半球を赤道から緯度15度ごとに区切った範囲を示したものであり、下の表1中の①～④は、図1中のア～エのいずれかの範囲における人口300万人以上の都市*の数の推移を示したものである。ウに該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 13

*各時点での各国の統計上の定義による。

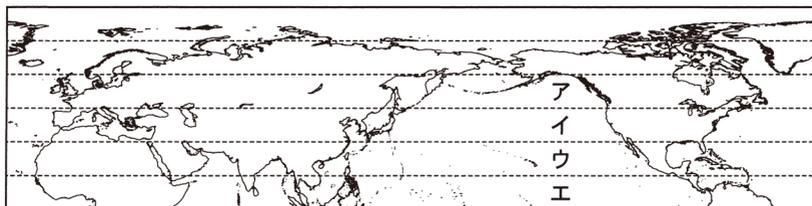


図 1

表 1

	1975年	1995年	2015年
①	21	33	54
②	6	19	39
③	6	8	9
④	4	8	15
世界全体	44	79	141

World Urbanization Prospects により作成。

〔2020年度本試 地理B 第3問 問1〕

本問では単純に自然環境だけではなく、経済発展の違いとそれに伴う都市人口の多寡や増加の程度が問われている。ただし、やはり中国やインドを含む緯度帯ではそもそも総人口自体が多いことから、条件を満たす大都市の数が多くなりやすいことが根拠の1つとなる。この点は2021年度本試にも応用される。